

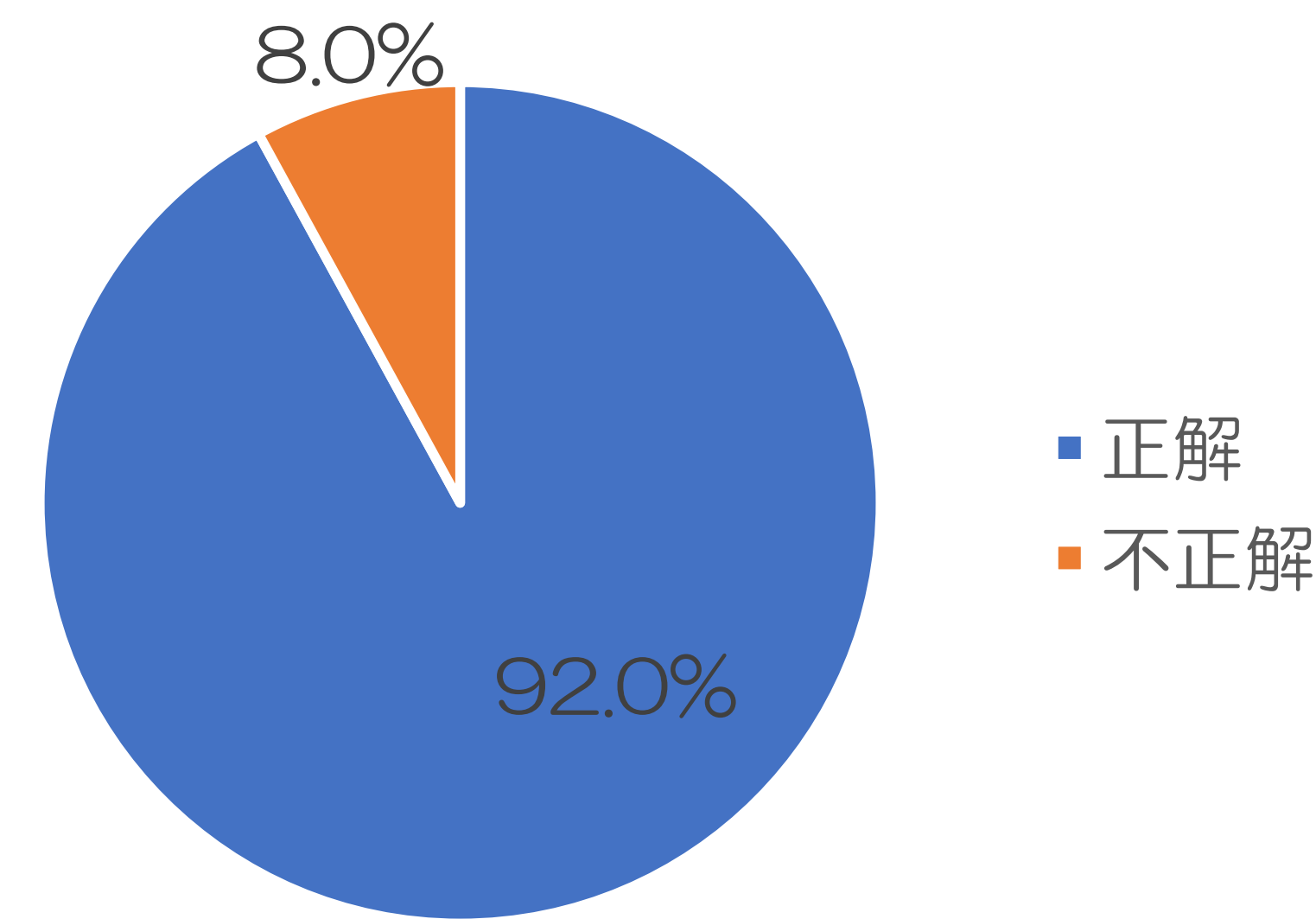
2025 年度 研究倫理教育講習会 到達度確認試験結果

- ・講習会実施日：2026 年 3 月 4 日（水）13：00～15：00
- ・対象者数：114 名 ・受講者数：114 名 ・回答者数：114 名
(退職者、大学院生除く)

<到達度確認試験解答状況>

問 1 過去の失敗に学び、再発を防ぐためのルールを作り、それを守る重要性を説くタイプの倫理を予防倫理と言います。これに対して、新規性を重視し、未知や未開に挑もうとする科学者に必要な、自分は何をなすべきかを周囲の人と共に考える倫理を志向倫理と言います。次の単語のうち、志向倫理に近いものを選んでください。

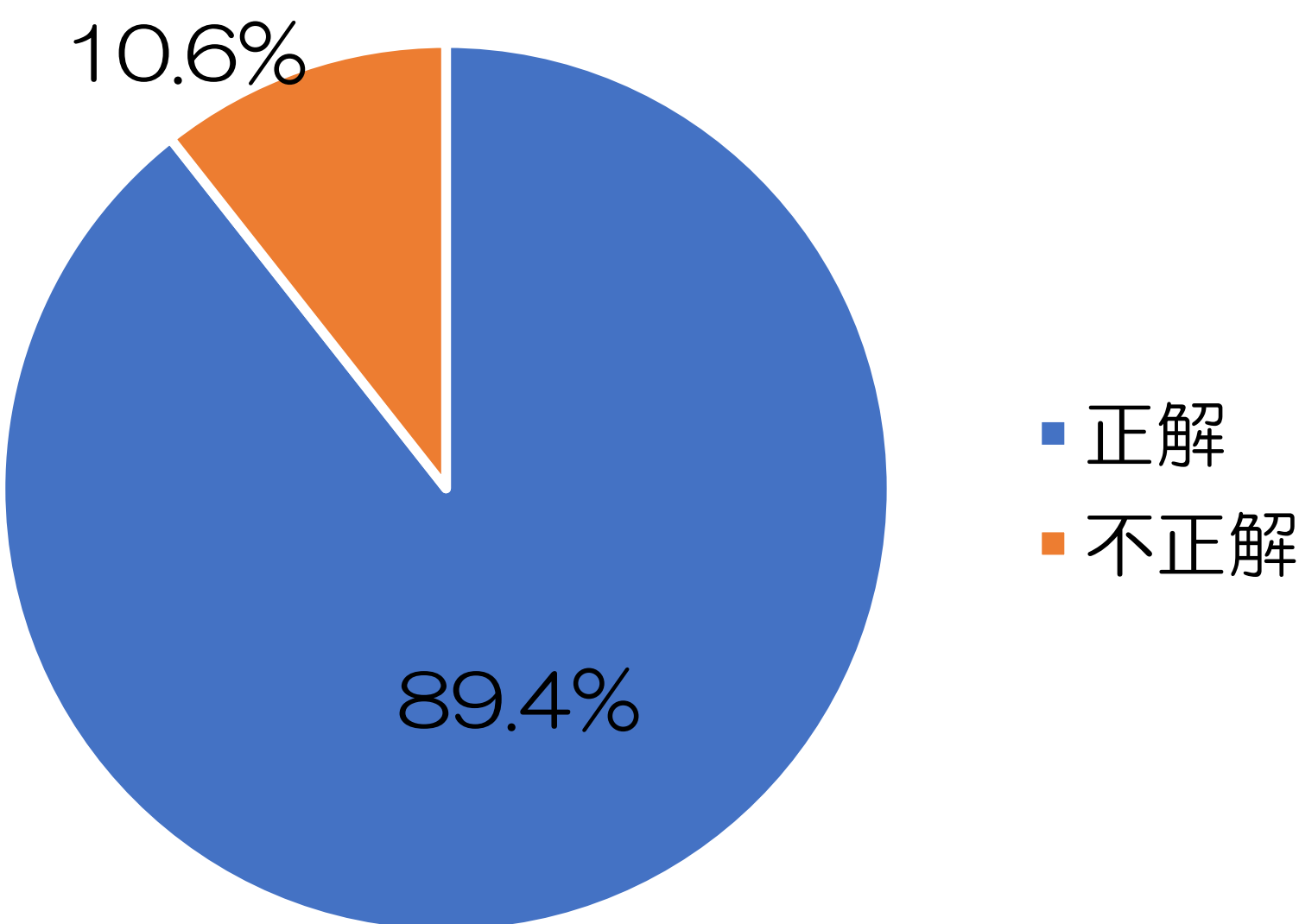
- 二者択一・妥協
- 非難
- ボトムアップ
- 他律



回答（ ボトムアップ ） 正答 103 名(92.0%) 誤答 10 名(8.0%)

問 2 セブンスステップガイドで紹介した 4 つのエシックステストについて、それぞれの説明を A から Dの中から選んでください。

- (1) 世間体テスト
- (2) 危害性テスト
- (3) 普遍化テスト
- (4) 可逆性テスト



- A 対応策が公になっても問題ないか
- B 他の行動案と比べて危害の発生が少ないか
- C その行動の影響を受ける立場に立った時にも同意できるか
- D あらゆる人が似た状況で同じ対応をとることを容認できるか

回答（ A, B, D, C ） 正答 101 名(89.4%) 誤答 12 名(10.6%)

問3 次の文章の空欄に合う単語は以下のうちのどれか。

セブンステップガイドの最初のステップでは、遭遇している問題を要素に分解するため、（ 1 ）の文章で問題を書き出す。ステップ2では事実関係を明らかにするために、やはり（ 1 ）の文章で関連する事実を書き出す。この際、事実・伝聞・推定を区別し、伝聞については（ 2 ）を意識し、推定については（ 3 ）を明確にすることが大切である。討論の際には、組織的・社会的に取り組むべき課題とは区別し、目の前の問題にどう対処するかに絞って話し合うことが大切である。

1. (1) 事実 (2) 確率 (3) 確度
2. (1) 一文一言 (2) 確度 (3) 確率

回答（ 2 ） 正答 104 名(91.2%) 誤答 12 名(8.8%)

